

第 348 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

LC 及び LC/MS における分析メソッドの開発には、目的を達成するための様々なアプローチが有り、分析条件の変更、検出器の選定など、検討材料が多数有ります。選定及び決定には経験に依存する事が多く有ります。本例会では、各分野での経験を踏まえ、効率的なメソッド開発のヒントとなる情報を、各講師より御講演頂きます。

期日 ~~2020年6月22日(月) 13:00~17:00~~ (開催中止)

会場 (株)日立ハイテクサイエンス (サイエンスソリューションラボ東京)

[東京都中央区新富町 2-15-5 RBM 築地ビル、電話：03-6280-0068]

交通：東京メトロ有楽町線新富町駅より徒歩 1 分 (5 番出口利用)、東京メトロ日比谷線築地駅より徒歩 4 分 (4 番出口利用)、JR 京葉線、東京メトロ日比谷線八丁堀駅より徒歩 8 分 (A3 出口利用)

https://www.hitachi-hightech.com/hhs/about/corporate/location/science_solutions.html

講演主題 LC 及び LC/MS における分析メソッド開発へのヒント

講演 講演主題概説 (オーガナイザー) (13.00~13.05)

(ジーエルサイエンス (株)) 中村和雄 (LC 分析士初段取得予定)

1. メソッド開発にも役立つ逆相固定相の種類の違いによる分離特性(13.05~13.50)

(株)クロマニックテクノロジーズ 長江徳和 (LC 分析士二段)

2. 頑健な分析法を効率的に開発! AQbD ソフトウェアを用いた分析法開発(13.50~14.25)

(日本ウォーターズ(株)) 朝日優介 (LC 分析士初段、LC/MS 分析士初段)

3. 御問合せ事例から見るメソッド開発へのヒント(14.25~15.00)

(ジーエルサイエンス (株)) 鈴木幸治 (LC 分析士四段、LC/MS 分析士四段)

休憩 (15.00~15.15)

4. 最新の 2 次元 LC メソッド開発法 (15.15~15.50)

(アジレント・テクノロジー (株)) 熊谷浩樹 (LC 分析士四段、LC/MS 分析士二段)

5. 分析メソッドの応用開発—高速化、分取、高感度化を例に (15.50~16.25)

((株) 島津製作所) 渡邊京子 (LC 分析士四段)

6. 内因性物質や高分子医薬品 (ADC や ASO) の分析法確立の事例紹介(16.25~16.40)

((株) 東レリサーチセンター) 桜井 周 (LC 分析士初段、LC/MS 分析士二段)

7. 総括「LC 及び LC/MS における分析メソッド開発」 (16.40~17.15)

(東京理科大学) 中村 洋 (LC 分析士五段、LC/MS 分析士五段)

参加費 LC 研究懇談会会員：1,000 円、協賛学会 (日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会) 会員：3,000 円、その他：4,000 円、学生：1,000 円、参加費は当日申し受けます。

申し込み締め切り後の参加費は、すべての種別で 1,000 円増額となります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します (会費 4,000 円)。参加希望者は必ず事前にお申込みください。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り受け付けます。参加費は当日申し受けます。

申込締切日 ~~2020年6月15日(月)~~

申込方法 参加希望者は、下記申込先にアクセスし、氏名、勤務先 (電話番号)、LC 会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、お申込みください。参加証は発行いたしませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 <https://forms.gle/N6gbAzwe7qjAmKu7>

問合せ先 (公社) 日本分析化学会 LC 研究懇談会 [世話人 E-mail : nakamura@gls.co.jp]